


牛久市(うしくし)

	市章 〒 300-1292 〈住所〉牛久市中央三丁目15番地1 〈TEL〉029-873-2111 〈FAX〉029-873-7510 〈HP〉https://www.city.ushiku.lg.jp 〈e-mail〉hisyo@city.ushiku.lg.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞じゆつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 水道 下水道使用料徴収 し尿 消防 共同研修 火葬場・斎場 水防	法人番号 2000020082198
	公営企業 <small>※令和3年3月31日現在</small> 法適用(公共下水) 法非適用(宅造 市場)			
類型 II-3 地方公共団体コード 082198 面積 58.92 km ²				

<行政組織>

①長等(令和8年5月1日現在)

長	めまた かずとし 沼田 和利 (49歳)	任期	令和9年10月2日
		就任回数	1期目
副市長	鷹羽 伸一		

②議会(令和8年5月1日現在)

議長	小松崎 伸	副議長	甲斐 徳之助
任期	令和9年4月29日	条例定数	22人
党派別	自民1人、公明3人、共産2人、新社会1人、立憲民主1人、維新2人、れいわ1人、無所属10人	現議員数	21人

③職員数(令和7年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係		公営事業会計関係	
	397	364	311	33	
一般行政職の平均給料月額	3,015 百円	ラスパイレ ス指数	94.9	地域手当 補正後 ラス指数	94.9
全職員数の推移	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日		
	362	353	381		

④機構図(令和8年4月1日現在)

<市長>—<副市長>
 市長公室—
 秘書課、営業戦略課、広報広聴課、親子のため課
 経営企画部—
 政策企画課(公共交通対策室)、デジタル推進課、財政課
 総務部—
 人事課、総務課、管財課(車両管理室)、契約検査課、税務課、収納課
 市民部—
 総合窓口課(リフレ市民窓口)、市民活動課(多様性社会推進室)、
 地域安全課、防災課
 保健福祉部—
 健康づくり推進課、医療年金課
 福祉事務所—
 社会福祉課(総合福祉センター)、障がい福祉課、高齢福祉課
 子ども局—
 福祉事務所—
 保育課(公立保育園)、子ども家庭課(子育て広場)、
 子どもの未来応援センター
 環境経済部—
 未来創造課(企業誘致推進室、消費生活センター)、農業政策課(市営青果市場)、文化財課、シャトー再生推進課(日本遺産推進室)、環境政策課(新エネルギー対策室、うしくみ斎場)、廃棄物対策課(クリーンセンター)
 建設部—
 都市計画課(宅地開発室、牛久自然観察の森)、空家対策課、建築住宅課、
 道路整備課、下水道課
 会計管理者—会計課
 <市議会> 議会事務局—庶務議事課
 <監査委員> 監査委員事務局
 <教育委員会>
 <教育長>
 教育総務課(児童クラブ)、教育施設課、教育支援課(教育センターきぼうの広場、小学校、中学校、義務教育学校、幼稚園)、生涯学習課(生涯学習センター)、スポーツ推進課(牛久運動公園、運動広場)、中央図書館

<概要>

①沿革

昭和29年1月	牛久村が牛久町となる
昭和29年4月1日	牛久町と岡田村が合併
昭和30年2月10日	編入 奥野村
昭和32年7月1日	編入 阿見町大字福田の一部
昭和61年6月1日	市制施行

②地勢・風土等

牛久市は東京から50km、県南部に位置し、東西14.5km、南北10.7kmの広がり有しており、鼓のような形態となっている。市の中央部を流れる小野川周辺及び南西側の牛久沼周辺は低地部となっており、その他の地域は関東ローム層の稲敷台地部によって形成されている。また、市内を国道6号と常磐線が縦貫し、東西に首都圏中央連絡自動車道と国道408号が通過しており、その地の利を生かした街づくりを進めている。特に、東部地区は、農地の保全・活用とともに2つの工業団地を有し、工業・流通エリアとしての位置付けがなされており、駅周辺の中心市街地とともに、市民と行政が一体となった魅力あるまちづくりに取り組んでいる。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和8年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	40,803	41,672	41,773	40,715
	女	40,881	42,645	42,878	42,187
	合計	81,684	84,317	84,651	82,902
世帯数	31,569	33,223	35,195	37,164	

④有権者数(令和8年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 30.9%
	34,393	35,768	70,161	

<産業・経済>

①生産・所得(令和5年度)

市町村内総生産	2,658 億円	住民所得	2,654 億円
		人口1人当り住民所得	3,166 千円

②産業構造

区分	総生産額(令和5年度)	就業人口(令和2年国調)
第1次	2,242 0.8%	677 1.9%
第2次	81,108 30.5%	9,009 24.6%
第3次	179,987 67.7%	26,876 73.5%
総額・総数	265,842 —	36,562 —

③農業・工業・商業

農業 (令和2年2月1日)	農家数 572	主業農家数 71	農業就業人口 704
製造業 (令和6年6月1日)	事業所数 66	従業者数 3,973	製造品出荷額等 (R5.1.1~12.31) 180,835
卸・小売業 (令和4年6月1日)	事業所数 498	従業者数 4,515	年間販売額 (R3.1.1~12.31) 105,817

④特産物

大根、落花生、すいか、白菜、さつまいも、小菊

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和5年度決算	令和6年度決算	増減率
歳入	33,445,031	35,090,675	4.9
歳出	31,653,629	34,279,647	8.3
形式収支	1,791,402	811,028	-
実質収支	1,529,609	379,639	-
単年度収支	△ 235,326	△ 1,149,970	-
実質単年度収支	497,701	△ 564,037	-

②主な歳入・歳出(令和6年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	35,091	-	1,646	4.9
地方税	12,078	34.4	△ 139	△ 1.1
地方交付税	3,689	10.5	297	8.8
国庫支出金	6,183	17.6	△ 67	△ 1.1
地方債	1,817	5.2	318	21.2
うち臨財債	90	0.3	△ 109	△ 54.8
その他	11,324	32.3	1,237	12.3
うち繰入金	1,618	4.6	509	45.9
歳出	34,280	-	2,626	8.3
義務的経費	15,979	46.7	1,763	12.4
人件費	4,518	13.2	339	8.1
扶助費	8,838	25.8	1,070	13.8
公債費	2,623	7.7	354	15.6
投資的経費	3,537	10.3	908	34.5
普通建設事業費	3,523	10.3	921	35.4
うち補助	1,596	4.7	665	71.4
うち単独	1,927	5.6	256	15.3
その他の経費	14,764	43.0	△ 45	△ 0.3
うち繰出金	2,653	7.7	173	7.0

③主要指標(令和6年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.60)
連結実質赤字比率	- % (17.60)
実質公債費比率	3.4 % (25.0) [6.7]
将来負担比率	- % (350.0) [27.8]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和7年度)	0.770	[0.666]
経常収支比率	94.3 %	[93.0]
標準財政規模(令和7年度)	18,356 百万円	[17,283]
地方債現在高(A)	24,139 百万円	[25,031]
債務負担行為支出予定額(B)	5,538 百万円	[5,771]
積立金現在高(C)	9,603 百万円	[7,792]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	20,074 百万円	[23,010]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和6年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	5,245,004 (41.9)	5,032,205 (41.7)	95.9 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	473,661 (3.8)	459,707 (3.8)	97.1 [98.8]
固定資産税 (構成比)	5,212,703 (41.7)	5,051,337 (41.8)	96.9 [97.4]
市町村税合計 (国保除く)	12,512,766	12,077,521	96.5 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和6年度)

※1は令和7年度
道路改良率・舗装率は令和5年度

小学校 ※1	7 校	体育館	2 か所
中学校 ※1	6 校	プール	2 か所
義務教育学校 ※1	1 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	4 園	老人福祉施設	48 か所
保育所 ※1	14 か所	病院・一般診療所	62 か所
認定こども園 ※1	3 園	道路改良率	59.2 %
図書館	1 か所	道路舗装率	69.4 %
公営住宅	266 戸	上水道等普及率	93.4 %
公民館等	7 か所	汚水処理普及率	94.9 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
書かない窓口支援システム導入	R8 ~	窓口利用者の市役所滞在時間の短縮を図るため、「書かない窓口支援システム」を導入する。	83
牛久シャトー利活用促進	R8 ~	国指定重要文化財であり、日本遺産に認定された牛久シャトーの文化財保護を図りながら、観光資源として有効活用する。	17
親子特区!!うしくの推進	R7 ~	「親子がともに育ち合えるまち」というブランド理念をもとに、「親子」のつながりを中心に据えた施策を実施し、「親子である価値」を市民とともに発信する。	7
未就学児の医療費無償化	R7 ~	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、医療福祉費(マル福)の自己負担分について無償化を行う。	25
アニメコラボレーション業務	R6 ~	牛久市オリジナルイラストの作成や市内事業者と連携したイベントの実施など、作品とのコラボレーションを更に深め、賑わいの創出を図る。	7

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>
 ・少子超高齢社会の進展に伴う税収減・扶助費の増に対応した財政運営
 ・空き家バンク等により世代循環が可能な地域づくり
 ・市街化調整区域の宅地開発検討
 ・牛久駅周辺地区の活性化

<特色ある行政>
 ・コミュニティバス・デマンド型公共交通サービスの実施
 ・国際交流の推進
 ・訪問型産後ケアの充実
 ・市内民間保育園の保育士に対する処遇改善を単独で実施
 ・ゼロカーボンシティの実現に向けた取組
 ・牛久シャトーの利活用
 ・新しいうしくグルメの開発
 ・企業誘致の促進
 ・北部地域における新たな宅地開発の検討
 ・登下校時の安全確保のため、小学生へのヘルメット配布
 ・スクールアシスタントの配置
 ・レベルの高いALTの派遣
 ・教育関連相談受付電話「かっぱコール」の運用